



The National Dance Competition of Japan

Organized by the Tokyo Shimbun

2012年 第69回 全国舞踊コンクール



各部予選・決選

2012年3月19日(月)ー4月2日(月)

めぐろパーシモンホール 大ホール

東京都目黒区八雲 1-1-1 03(5701)2913

二〇一二年

第六十九回 全国舞踊コンクール

http://www.tokyo-np.co.jp/event/buyou/



国内最大の舞踊コンクール

1939年から続く最も伝統ある舞踊コンクール。日本の舞踊芸術発展向上のため、次代を担う舞踊家の発掘育成を図る目的で毎年開催しています。年齢別の邦舞、バレエ、現代舞踊、児童舞踊、及び創作舞踊の各部門で、例年全国から約1200人の若手舞踊家が出場し、一流のホールで頂点を目指して競い合います。日々の研鑽の成果を確認する絶好の機会です。



若手ダンサーの登竜門—海外へ飛躍—

入賞者の中には、ローザンヌなど海外の国際コンクールで入賞を果たし、世界の主要な舞踊団・バレエ団に迎えられた舞踊家も多数います。彼らは本コンクールを足がかりとして国内外での地位を不動のものとしています。



充実の審査員

日本を代表する舞踊家・舞踊評論家約90人が、将来のスターを育てるため、審査を通して優秀な人材を発掘、さらなる飛躍を後押ししています。

■日程

3月 19日 (月)	創作舞踊部予選
3月 20日 (火・祝)	邦舞第二部、邦舞第一部 表彰式
3月 21日 (水)	現代舞踊第一部予選①
3月 22日 (木)	現代舞踊第一部予選②
3月 23日 (金)	現代舞踊ジュニア部予選①
3月 24日 (土)	現代舞踊ジュニア部予選②、現代舞踊第二部予選①
3月 25日 (日)	現代舞踊第二部予選②
3月 26日 (月)	現代舞踊部門決選 表彰式
3月 27日 (火)	バレエ第一部、バレエ・パ・ド・ドウ部 表彰式 (パ・ド・ドウ部のみ※)
3月 28日 (水)	バレエ第二部予選①
3月 29日 (木)	バレエ第二部予選②、バレエジュニア部予選①
3月 30日 (金)	バレエジュニア部予選②
3月 31日 (土)	バレエ部門決選 表彰式
4月 1日 (日)	児童舞踊部幼児部、児童舞踊部 表彰式
4月 2日 (月)	創作舞踊部決選 表彰式

※第69回より、バレエ・パ・ド・ドウ部の予選がなくなりました。

■部門 ※年齢は2012年4月1日現在

バレエ・パ・ド・ドウ部 (16歳以上男女ベア)、バレエ第一部 (19歳以上)、バレエジュニア部 (14歳以上18歳以下)、バレエ第二部 (8歳以上13歳以下)、現代舞踊第一部 (19歳以上)、現代舞踊ジュニア部 (13歳以上18歳以下)、現代舞踊第二部 (12歳以下)、児童舞踊部 (15歳以下)、児童舞踊幼児部 (3歳以上8歳以下)、創作舞踊部 (年齢不問) 邦舞第一部 (16歳以上)、邦舞第二部 (15歳以下)

■内容

バレエ・パ・ド・ドウ部、邦舞第一部、邦舞第二部、児童舞踊部、児童舞踊幼児部は予選を行わない。左記以外の部門では、予選審査を行う。予選なしの部門は同日、予選ありの部門は予選通過者のみ後日決選にて再審査、各部門1位～3位とそれに続く入賞者を決定。ただし、児童舞踊幼児部は、順位は決めず、「入賞敢闘賞」「入選敢闘賞」「敢闘賞」を贈る。

■募集期間 (予定)

2011年11月頃～2012年1月末 ※公式HPで申込み可能 ※募集要項の請求は2011年11月以降受付

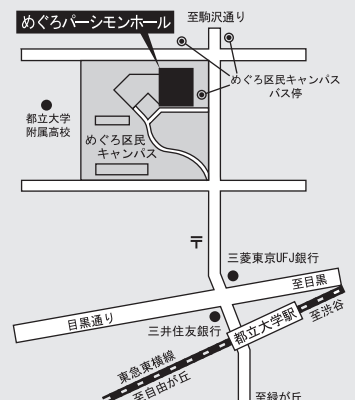
■審査料 (予定)

1曲1人につき18,000円、群舞の場合は出場者1人増すごとに10,000円加算 (ただし、児童舞踊幼児部は出場1人増すごとに5000円加算)。創作舞踊部は人数によらず1曲22,000円

■問い合わせ

〒100-8505 (住所不要) 東京都千代田区内幸町2-1-4 東京新聞文化事業部「全国舞踊コンクール事務局」
Tel. 03(6910)2345 Fax. 03(3503)1438 e-mail. buyou@tokyo-np.co.jp

表面写真撮影：木上晃実、小川智恵子、中岡良敬、高橋大輔、中神賢司



めぐるパーシモンホール
〒152-0023 東京都目黒区八雲1-1-1
TEL03(5701)2913 FAX03(5701)2968

- 東急東横線「都立大学駅」徒歩7分
- 東急バス「めぐる区民キャンパス」下車すぐ